

## 【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長 殿

【提出日】 2025年 2 月28日提出

【発行者名】 auアセットマネジメント株式会社

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 清水 慎一

【本店の所在の場所】 東京都千代田区西神田三丁目 2 番 1 号

【事務連絡者氏名】 森山 隆

【電話番号】 03-5657-7188

【届出の対象とした募集  
内国投資信託受益証券に  
係るファンドの名称】 auAM レバレッジNifty50インド株ファンド

【届出の対象とした募集  
内国投資信託受益証券の  
金額】 ( 1 ) 当初申込期間  
100億円を上限とします。  
( 2 ) 継続申込期間  
10兆円を上限とします。

【縦覧に供する場所】 該当ありません。

**【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】**

本日、半期報告書を提出しましたので、2024年5月8日付をもって提出した有価証券届出書（2024年10月4日付をもって提出した有価証券届出書の訂正届出書により訂正済み。以下「原届出書」という。）の関係情報を更新するため、また、記載事項の一部に訂正事項がありますのでこれを訂正するため本訂正届出書を提出いたします。

**【訂正の内容】**

< 訂正前 > および < 訂正後 > に記載している下線部 \_\_\_\_\_ は訂正部分を示し、< 更新後 > の記載は原届出書の更新後の内容を示します。

## 第一部【証券情報】

### （５）【申込手数料】

#### <訂正前>

販売会社におけるお買付時の申込手数料の料率の上限は、2.2%（税抜2.0%）となっています。

具体的な手数料の料率等については、販売会社にお問合わせ下さい。

・お問合わせ先（委託会社：auアセットマネジメント株式会社）

電話 03-5657-7185（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

#### <訂正後>

販売会社におけるお買付時の申込手数料の料率の上限は、2.2%（税抜2.0%）となっています。

具体的な手数料の料率等については、販売会社にお問合わせ下さい。

### （１２）【その他】

#### <訂正前>

（略）

委託会社の各営業日の午後3時(2024年11月5日以降は、午後3時30分)までに受付けた取得および換金の申込み（当該申込みにかかる販売会社所定の事務手続きが完了したもの）を、当日の受付分として取扱います。この時刻を過ぎて行われる申込みは、翌営業日の取扱いとなります。販売会社によっては異なる場合がありますので、くわしくは販売会社にお問合わせ下さい。なお、当初申込期間の申込みにおいては、当初申込期間の終日の販売会社所定の時間までに受付けた取得の申込み（当該申込みにかかる販売会社所定の事務手続きが完了したもの）を、当初申込期間の受付分として取扱います。

（略）

#### <訂正後>

（略）

委託会社の各営業日の午後3時30分までに受付けた取得および換金の申込み（当該申込みにかかる販売会社所定の事務手続きが完了したもの）を、当日の受付分として取扱います。この時刻を過ぎて行われる申込みは、翌営業日の取扱いとなります。販売会社によっては異なる場合がありますので、くわしくは販売会社にお問合わせ下さい。なお、当初申込期間の申込みにおいては、当初申込期間の終日の販売会社所定の時間までに受付けた取得の申込み（当該申込みにかかる販売会社所定の事務手続きが完了したもの）を、当初申込期間の受付分として取扱います。

（略）

## 第二部【ファンド情報】

### 第1【ファンドの状況】

#### 1【ファンドの性格】

##### （1）【ファンドの目的及び基本的性格】

（略）

（注2）属性区分の定義

##### <訂正前>

（略）

- ・「アジア」...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が日本を除くアジア地域の資産を源泉とする旨の記載があるものを

（略）

##### <訂正後>

（略）

- ・「アジア」...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が日本を除くアジア地域の資産を源泉とする旨の記載があるもの

（略）

##### （2）【ファンドの沿革】

##### <訂正前>

2024年5月31日

信託契約締結、当初設定、運用開始(予定)

##### <訂正後>

2024年5月31日

信託契約締結、当初設定、運用開始

##### （3）【ファンドの仕組み】

##### <訂正前>

（略）

<委託会社の概況（2024年2月29日現在）>

（略）

##### <訂正後>

（略）

<委託会社の概況（2024年11月29日現在）>

（略）

## 2【投資方針】

(略)

## (3)【運用体制】

## &lt;訂正前&gt;

(略)

&lt;受託会社に対する管理体制&gt;

(略)

上記の運用体制は2024年2月末日現在のものであり、変更となる場合があります。

## &lt;訂正後&gt;

(略)

&lt;受託会社に対する管理体制&gt;

(略)

上記の運用体制は2024年11月末日現在のものであり、変更となる場合があります。

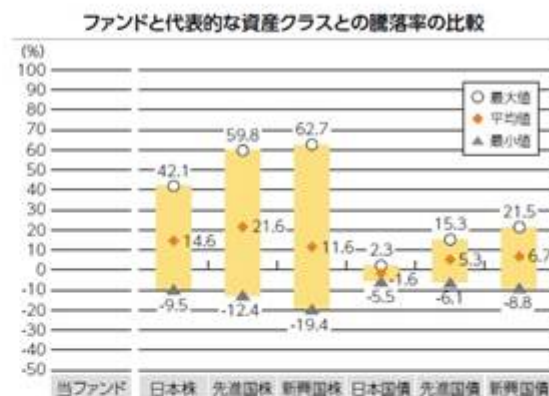
## 3【投資リスク】

## &lt;更新後&gt;

(略)

(参考情報)

## リスクの定量的比較



(注1)全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

(注2)代表的な資産クラスの騰落率は、2019年12月～2024年11月までの5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注3)ファンドの騰落率は、運用開始後1年を経過していないため、表示できません。

## &lt;各資産クラスの指数&gt;

| 資産クラス | 指数名                                  | 権利者                           |
|-------|--------------------------------------|-------------------------------|
| 日本株   | TOPIX (配当込み)                         | 株式会社JPX総研                     |
| 先進国株  | MSCIコクサイ・インデックス (配当込み/円ベース)          | MSCI Inc.                     |
| 新興国株  | MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み/円ベース) | MSCI Inc.                     |
| 日本国債  | NOMURA-BPI国債                         | 野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社 |
| 先進国国債 | FTSE世界国債インデックス (除く日本/円ベース)           | FTSE Fixed Income LLC         |
| 新興国債  | JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースィファイド (円ベース)  | J.P.Morgan Securities LLC     |

※上記指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、各権利者に帰属します。各権利者は、当ファンドの運用に関して一切の責任を負いません。

#### 4【手数料等及び税金】

##### （１）【申込手数料】

###### <訂正前>

販売会社におけるお買付時の申込手数料の料率の上限は、2.2%（税抜2.0%）となっています。  
具体的な手数料の料率等については、販売会社にお問合わせ下さい。

・お問合わせ先（委託会社：auアセットマネジメント株式会社）

電話 03-5657-7185（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

（略）

###### <訂正後>

販売会社におけるお買付時の申込手数料の料率の上限は、2.2%（税抜2.0%）となっています。  
具体的な手数料の料率等については、販売会社にお問合わせ下さい。

（略）

##### （５）【課税上の取扱い】

###### <訂正前>

（略）

（ ）上記は、2024年2月末日現在のものですので、税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。

（略）

###### <訂正後>

（略）

（ ）上記は、2024年11月末日現在のものですので、税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。

（略）

## 5【運用状況】

## &lt;更新後&gt;

## ( 1 ) 【投資状況】

( 2024年11月末日現在 )

| 資産の種類                     | 時価合計(円)       | 投資比率(%) |
|---------------------------|---------------|---------|
| 親投資信託受益証券                 | 2,283,676,298 | 99.64   |
| 内 日本                      | 2,283,676,298 | 99.64   |
| コール・ローン、その他の資産<br>(負債控除後) | 8,191,681     | 0.36    |
| 純資産総額                     | 2,291,867,979 | 100.00  |

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

(参考) a u AMレバレッジN i f t y 5 0 インド株マザーファンド

## 投資状況

( 2024年11月29日現在 )

| 資産の種類                     | 時価合計(円)       | 投資比率(%) |
|---------------------------|---------------|---------|
| 国債証券                      | 699,779,174   | 30.64   |
| 内 日本                      | 699,779,174   | 30.64   |
| コール・ローン、その他の資産<br>(負債控除後) | 1,583,925,219 | 69.36   |
| 純資産総額                     | 2,283,704,393 | 100.00  |

## その他資産の投資状況

( 2024年11月29日現在 )

| 投資資産の種類      | 時価(円)         | 投資比率(%) |
|--------------|---------------|---------|
| 為替予約取引(買建)   | 888,501,319   | 38.91   |
| 内 日本         | 888,501,319   | 38.91   |
| 為替予約取引(売建)   | 681,820,669   | 29.86   |
| 内 日本         | 681,820,669   | 29.86   |
| 株価指数先物取引(買建) | 4,617,527,976 | 202.19  |
| 内 インド        | 4,617,527,976 | 202.19  |

(注1)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

(注2)為替予約取引の時価については、原則として対顧客先物売買相場の仲値で評価しています。

(注3)株価指数先物取引の時価については、原則として当該日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または最終相場で評価しています。このような時価が発表されていない場合には、当該日にもっとも近い最終相場や気配等、原則に準ずる方法で評価しています。

## （２）【投資資産】

## 【投資有価証券の主要銘柄】

（2024年11月末日現在）

|   | 銘柄名                                  | 通貨<br>地域   | 種類<br>業種           | 数量<br>(株)     | 簿価単価<br>簿価金額<br>(円)     | 評価単価<br>時価金額<br>(円)     | 利率(%)<br>償還期限<br>(年/月/日) | 投資<br>比率 |
|---|--------------------------------------|------------|--------------------|---------------|-------------------------|-------------------------|--------------------------|----------|
| 1 | auAM レバレッジ<br>Nifty50インド株マ<br>ザーファンド | 日本・円<br>日本 | 親投資信託<br>受益証券<br>- | 2,223,421,574 | 1.1182<br>2,486,233,445 | 1.0271<br>2,283,676,298 | -<br>-                   | 99.64%   |

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

（参考）a u AMレバレッジN i f t y 5 0 インド株マザーファンド

（2024年11月29日現在）

|   | 銘柄名                | 通貨<br>地域   | 種類<br>業種  | 数量<br>(株)   | 簿価単価<br>簿価金額<br>(円)  | 評価単価<br>時価金額<br>(円)  | 利率(%)<br>償還期限<br>(年/月/日) | 投資<br>比率 |
|---|--------------------|------------|-----------|-------------|----------------------|----------------------|--------------------------|----------|
| 1 | 1 2 6 1 国庫短期<br>証券 | 日本・円<br>日本 | 国債証券<br>- | 700,000,000 | 99.96<br>699,779,174 | 99.96<br>699,779,174 | -<br>2025/4/10           | 30.64%   |

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

## 種類別および業種別投資比率

（2024年11月末日現在）

| 種類           | 国内 / 外国 | 業種        | 投資比率（％） |
|--------------|---------|-----------|---------|
| 親投資信託受益証券    | 国内      | 親投資信託受益証券 | 99.64   |
|              | 小計      |           | 99.64   |
| 合 計（対純資産総額比） |         |           | 99.64   |

（参考）a u AMレバレッジN i f t y 5 0 インド株マザーファンド

（2024年11月29日現在）

| 種類           | 国内 / 外国 | 業種   | 投資比率（％） |
|--------------|---------|------|---------|
| 公社債券         | 国内      | 国債証券 | 30.64   |
|              | 小計      |      | 30.64   |
| 合 計（対純資産総額比） |         |      | 30.64   |

## 【投資不動産物件】

該当事項はありません。

## 【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

(参考) a u AMレバレッジN i f t y 5 0 インド株マザーファンド

(2024年11月29日現在)

| 種類           | 地域               | 資産名                               | 買建/<br>売建 | 数量        | 簿価            | 時価            | 投資<br>比率 |
|--------------|------------------|-----------------------------------|-----------|-----------|---------------|---------------|----------|
| 株価指数<br>先物取引 | N S E<br>I F S C | I F S C N I F T<br>Y 5 0 F U T    | 買建        | 635       | 4,629,344,522 | 4,617,527,976 | 202.19%  |
| 為替予約<br>取引   | 日本               | アメリカ・ドル買 / 円<br>売 2 0 2 4 年 1 2 月 | 買建        | 5,911,000 | 886,489,007   | 888,501,319   | 38.91%   |
|              |                  | アメリカ・ドル売 / 円<br>買 2 0 2 4 年 1 2 月 | 売建        | 4,536,000 | 673,405,753   | 681,820,669   | 29.86%   |

(注1) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

(注2) 株価指数先物取引の時価については、原則として当該日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または最終相場で評価しています。このような時価が発表されていない場合には、当該日にもっとも近い最終相場や気配等、原則に準ずる方法で評価しています。

(注3) 為替予約取引の時価については、原則として対顧客先物売買相場の仲値で評価しています。為替予約取引の数量については、現地通貨建契約金額です。

## ( 3 ) 【運用実績】

## 【純資産の推移】

2024年11月末日および同日前1年以内における各月末ならびに下記特定期間末日の純資産の推移は次の通りです。

|                       | 純資産総額<br>( 分配落 )<br>( 円 ) | 純資産総額<br>( 分配付 )<br>( 円 ) | 1 口当たりの<br>純資産額<br>( 分配落 ) ( 円 ) | 1 口当たりの<br>純資産額<br>( 分配付 ) ( 円 ) |
|-----------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| 設定時<br>(2024年 5 月31日) | 89,536,368                | -                         | 1.0000                           | -                                |
| 2024年 5 月末日           | 89,536,368                | -                         | 1.0000                           | -                                |
| 6 月末日                 | 476,183,109               | -                         | 1.1165                           | -                                |
| 7 月末日                 | 1,157,774,984             | -                         | 1.1744                           | -                                |
| 8 月末日                 | 1,347,049,323             | -                         | 1.1940                           | -                                |
| 9 月末日                 | 1,919,405,752             | -                         | 1.2770                           | -                                |
| 10月末日                 | 2,156,456,389             | -                         | 1.0881                           | -                                |
| 11月末日                 | 2,291,867,979             | -                         | 1.0381                           | -                                |

## 【分配の推移】

|                            | 1 口当たり分配金(円) |
|----------------------------|--------------|
| 2024年 5 月31日 ~ 2024年11月30日 | -            |

## 【収益率の推移】

|                            | 収益率(%) |
|----------------------------|--------|
| 2024年 5 月31日 ~ 2024年11月30日 | 3.8    |

## ( 4 ) 【設定及び解約の実績】

|                               | 設定数量 ( 口 )    | 解約数量 ( 口 )    | 発行済数量 ( 口 )   |
|-------------------------------|---------------|---------------|---------------|
| 2024年 5 月31日 ~<br>2024年11月30日 | 3,576,320,873 | 1,368,566,923 | 2,207,753,950 |

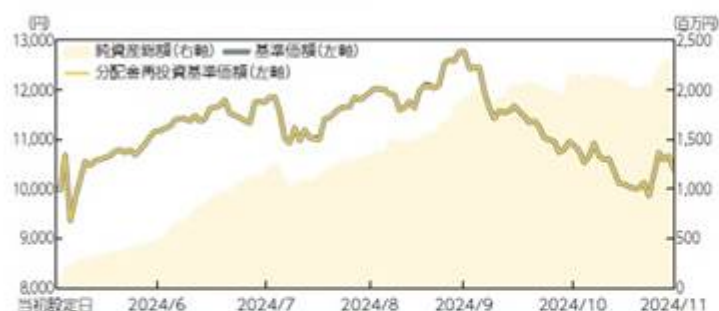
( 注 ) 第 1 特定期間の設定数量には当初設定数量を含んでおります。

## （参考情報）運用実績

## 交付目論見書に記載するファンドの運用実績

当初設定日：2024年5月31日  
作成基準日：2024年11月29日

## 基準価額・純資産の推移



※上記グラフは当初設定日から作成基準日までを表示しております。

|       |          |
|-------|----------|
| 基準価額  | 10,381円  |
| 純資産総額 | 2,291百万円 |

## 分配金の推移(1万口当たり、税引前)

初回決算が2025年5月30日のため、作成基準日現在分配実績はありません。

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。分配金が支払われない場合もあります。

## 主要な資産の状況

| 投資信託証券                       | 投資比率   |
|------------------------------|--------|
| auAMLレバレッジNifty50インド株マザーファンド | 99.6%  |
| コール・ローン等、その他                 | 0.4%   |
| 合計                           | 100.0% |

※投資比率は、純資産総額に対する比率で、小数点第二位を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合があります。

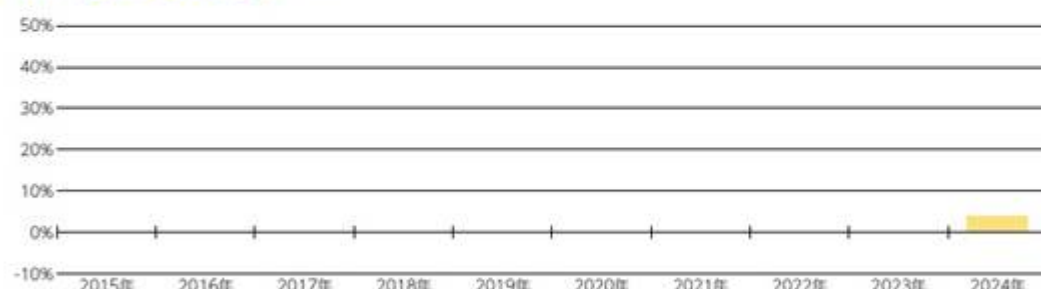
## ◆auAMLレバレッジNifty50インド株マザーファンド

| 資産別構成       | 銘柄数 | 比率      | 組入上位銘柄            | 比率      |
|-------------|-----|---------|-------------------|---------|
| 外国株式先物      | 1   | 201.50% | IFSC NIFTY 50 FUT | 201.50% |
| 国庫短期証券      | 1   | 30.50%  | 1261国庫短期証券        | 30.50%  |
| コール・ローン、その他 |     | 69.50%  |                   |         |
| 合計          | 2   | —       | 合計                | —       |

※先物の建玉がある場合は、資産別構成の比率合計欄を表示していません。

※投資比率は、純資産総額に対する当該銘柄の評価価額の比率です。

## 年間収益率の推移(暦年ベース)



※2024年は設定日2024年5月31日(10,000円)から作成基準日までの騰落率です。

当ファンドの運用状況は別途、委託会社のホームページで開示される予定です。

## 第2【管理及び運営】

### 1【申込（販売）手続等】

#### <訂正前>

（略）

継続申込期間においては、委託会社の各営業日の午後3時(2024年11月5日以降は、午後3時30分)までに受付けた取得の申込み（当該申込みにかかる販売会社所定の事務手続きが完了したもの）を、当日の受付分として取扱います。この時刻を過ぎて行われる申込みは、翌営業日の取扱いとなります。販売会社によっては異なる場合がありますので、くわしくは販売会社にお問合わせ下さい。なお、当初申込期間の申込みにおいては、当初申込期間の終日の販売会社所定の時間までに受付けた取得の申込み（当該申込みにかかる販売会社所定の事務手続きが完了したもの）を、当初申込期間の受付分として取扱います。

（略）

#### <訂正後>

（略）

継続申込期間においては、委託会社の各営業日の午後3時30分までに受付けた取得の申込み（当該申込みにかかる販売会社所定の事務手続きが完了したもの）を、当日の受付分として取扱います。この時刻を過ぎて行われる申込みは、翌営業日の取扱いとなります。販売会社によっては異なる場合がありますので、くわしくは販売会社にお問合わせ下さい。なお、当初申込期間の申込みにおいては、当初申込期間の終日の販売会社所定の時間までに受付けた取得の申込み（当該申込みにかかる販売会社所定の事務手続きが完了したもの）を、当初申込期間の受付分として取扱います。

（略）

### 2【換金（解約）手続等】

#### <訂正前>

委託会社の各営業日の午後3時(2024年11月5日以降は、午後3時30分)までに受付けた換金の申込み（当該申込みにかかる販売会社所定の事務手続きが完了したもの）を、当日の受付分として取扱います。この時刻を過ぎて行われる申込みは、翌営業日の取扱いとなります。販売会社によっては異なる場合がありますので、くわしくは販売会社にお問合わせ下さい。

（略）

#### <訂正後>

委託会社の各営業日の午後3時30分までに受付けた換金の申込み（当該申込みにかかる販売会社所定の事務手続きが完了したもの）を、当日の受付分として取扱います。この時刻を過ぎて行われる申込みは、翌営業日の取扱いとなります。販売会社によっては異なる場合がありますので、くわしくは販売会社にお問合わせ下さい。

（略）

### 第3 【ファンドの経理状況】

#### <更新後>

1．当ファンドの中間財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号）ならびに同規則第284条および第307条の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）に基づいて作成しております。

なお、中間財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

2．当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1期中間計算期間（2024年5月31日から2024年11月30日まで）の中間財務諸表については、PwC Japan有限責任監査法人により中間監査を受けております。

## 1【財務諸表】

## 中間財務諸表

## 【auAMレバレッジNifty50インド株ファンド】

## ( 1 ) 【中間貸借対照表】

| 区 分              | 注記<br>番号 | 第1期中間計算期間<br>( 2024年11月30日現在 )<br>金 額 ( 円 ) |
|------------------|----------|---------------------------------------------|
| 資産の部             |          |                                             |
| 流動資産             |          |                                             |
| コール・ローン          |          | 26,984,409                                  |
| 親投資信託受益証券        |          | 2,283,676,298                               |
| 未収利息             |          | 153                                         |
| 流動資産合計           |          | 2,310,660,860                               |
| 資産合計             |          | 2,310,660,860                               |
| 負債の部             |          |                                             |
| 流動負債             |          |                                             |
| 未払解約金            |          | 15,832,242                                  |
| 未払受託者報酬          |          | 148,279                                     |
| 未払委託者報酬          |          | 2,773,393                                   |
| その他未払費用          |          | 66,648                                      |
| 流動負債合計           |          | 18,820,562                                  |
| 負債合計             |          | 18,820,562                                  |
| 純資産の部            |          |                                             |
| 元本等              |          |                                             |
| 元本               | 1        | 2,207,753,950                               |
| 剰余金              |          |                                             |
| 中間剰余金又は中間欠損金 ( ) |          | 84,086,348                                  |
| 元本等合計            |          | 2,291,840,298                               |
| 純資産合計            |          | 2,291,840,298                               |
| 負債純資産合計          |          | 2,310,660,860                               |

## ( 2 ) 【中間損益及び剰余金計算書】

| 区 分                                               | 注記<br>番号 | 第1期中間計算期間<br>( 自 2024年5月31日<br>至 2024年11月30日 )<br>金 額 ( 円 ) |
|---------------------------------------------------|----------|-------------------------------------------------------------|
| 営業収益                                              |          |                                                             |
| 受取利息                                              |          | 37,483                                                      |
| 有価証券売買等損益                                         |          | 202,823,702                                                 |
| 営業収益合計                                            |          | 202,786,219                                                 |
| 営業費用                                              |          |                                                             |
| 受託者報酬                                             |          | 148,279                                                     |
| 委託者報酬                                             |          | 2,773,393                                                   |
| その他費用                                             |          | 66,648                                                      |
| 営業費用合計                                            |          | 2,988,320                                                   |
| 営業利益又は営業損失 (    )                                 |          | 205,774,539                                                 |
| 経常利益又は経常損失 (    )                                 |          | 205,774,539                                                 |
| 中間純利益又は中間純損失 (    )                               |          | 205,774,539                                                 |
| 一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は<br>一部解約に伴う中間純損失金額の分配額 (    ) |          | 13,394,100                                                  |
| 期首剰余金又は期首欠損金 (    )                               |          | -                                                           |
| 剰余金増加額又は欠損金減少額                                    |          | 452,565,578                                                 |
| 中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額                           |          | 452,565,578                                                 |
| 剰余金減少額又は欠損金増加額                                    |          | 176,098,791                                                 |
| 中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額                           |          | 176,098,791                                                 |
| 分配金                                               |          | -                                                           |
| 中間剰余金又は中間欠損金 (    )                               |          | 84,086,348                                                  |

## ( 3 ) 【中間注記表】

## ( 重要な会計方針に係る事項に関する注記 )

|                     |                                                                                    |
|---------------------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 . 有価証券の評価基準及び評価方法 | 親投資信託受益証券<br><br>移動平均法に基づき、時価で評価しております。<br>時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。 |
|---------------------|------------------------------------------------------------------------------------|

## ( 中間貸借対照表に関する注記 )

| 区分          | 第1期中間計算期間<br>( 2024年11月30日現在 ) |
|-------------|--------------------------------|
| 1 . 1 期首元本額 | 89,536,368円                    |
| 期中追加設定元本額   | 3,486,784,505円                 |
| 期中一部解約元本額   | 1,368,566,923円                 |
| 2 . 受益権の総数  | 2,207,753,950口                 |

## ( 中間損益及び剰余金計算書に関する注記 )

| 区 分 | 第1期中間計算期間<br>( 自 2024年5月31日<br>至 2024年11月30日 ) |
|-----|------------------------------------------------|
|     | 該当事項はありません。                                    |

## ( 金融商品に関する注記 )

## 金融商品の時価等に関する事項

| 区 分                         | 第1期中間計算期間<br>( 2024年11月30日現在 )                                                                                                                     |
|-----------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 . 貸借対照表計上額と時価との差額         | 金融商品は全て時価で計上されているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。                                                                                                       |
| 2 . 時価の算定方法                 | ( 1 )有価証券<br>重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。<br>( 2 )デリバティブ取引<br>該当事項はありません。<br>( 3 )上記以外の金融商品<br>これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。 |
| 3 . 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明 | 金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等による場合、当該価額が異なることもあります。                                                                                    |



（1口当たり情報）

|                           | 第1期中間計算期間<br>(2024年11月30日現在) |
|---------------------------|------------------------------|
| 1口当たり純資産額<br>(1万口当たり純資産額) | 1.0381円<br>(10,381円)         |

## （参考）

当ファンドは、「auAMレバレッジNifty50インド株マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」は、すべて同ファンドの受益証券であります。

なお、同ファンドの状況は以下のとおりであります。

「auAMレバレッジNifty50インド株マザーファンド」の状況  
以下に記載した情報は監査の対象外であります。

## 貸借対照表

| 区 分              | 注記<br>番号 | (2024年11月30日現在)<br>金 額 (円) |
|------------------|----------|----------------------------|
| 資産の部             |          |                            |
| 流動資産             |          |                            |
| コール・ローン          |          | 1,005,206,494              |
| 国債証券             |          | 699,780,846                |
| 派生商品評価勘定         |          | 42,051,196                 |
| 未収利息             |          | 5,728                      |
| 差入委託証拠金          |          | 596,460,142                |
| 流動資産合計           |          | 2,343,504,406              |
| 資産合計             |          | 2,343,504,406              |
| 負債の部             |          |                            |
| 流動負債             |          |                            |
| 派生商品評価勘定         |          | 59,792,613                 |
| 流動負債合計           |          | 59,792,613                 |
| 負債合計             |          | 59,792,613                 |
| 純資産の部            |          |                            |
| 元本等              |          |                            |
| 元本               | 1        | 2,223,421,574              |
| 剰余金              |          |                            |
| 期末剰余金又は期末欠損金 ( ) |          | 60,290,219                 |
| 元本等合計            |          | 2,283,711,793              |
| 純資産合計            |          | 2,283,711,793              |
| 負債純資産合計          |          | 2,343,504,406              |



## 注記表

## （重要な会計方針に係る事項に関する注記）

|                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|-------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 有価証券の評価基準及び評価方法      | <p>国債証券</p> <p>個別法に基づき時価で評価しております。</p> <p>時価評価にあたっては、金融商品取引業者、銀行等の提示する価額（但し、売気配相場は使用しない）、又は価格情報会社の提供する価額等で評価しております。</p>                                                                                                                                                                                                 |
| 2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法   | <p>先物取引</p> <p>個別法に基づき、原則として時価で評価しております。</p> <p>時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。</p> <p>為替予約取引</p> <p>個別法に基づき、原則として時価で評価しております。</p> <p>時価評価にあたっては、原則として本報告書における開示対象ファンドの中間計算期間末日の対顧客先物売買相場において為替予約の受渡日の仲値が発表されている場合には当該仲値、受渡日の仲値が発表されていない場合には発表されている受渡日に最も近い前後二つの日の仲値をもとに計算しております。</p>      |
| 3. その他財務諸表作成のための基礎となる事項 | <p>外貨建取引等の処理基準</p> <p>外貨建取引については、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）第60条に基づき、取引発生時の外国通貨の額をもって記録する方法を採用しております。但し、同第61条に基づき、外国通貨の売却時において、当該外国通貨に加えて、外貨建資産等の外貨基金勘定及び外貨建各損益勘定の前日の外貨建純資産額に対する当該売却外国通貨の割合相当額を当該外国通貨の売却時の外国為替相場等で円換算し、前日の外貨基金勘定に対する円換算した外貨基金勘定の割合相当の邦貨建資産等の外国投資勘定と、円換算した外貨基金勘定を相殺した差額を為替差損益とする計理処理を採用しております。</p> |

## （貸借対照表に関する注記）

| 区分  |                                                      | （2024年11月30日現在） |
|-----|------------------------------------------------------|-----------------|
| 1 . | 1 本報告書における開示対象ファンドの<br>期首における当該親投資信託の元本額             | 250,000,000円    |
|     | 同期中における追加設定元本額                                       | 2,547,667,020円  |
|     | 同期中における一部解約元本額                                       | 574,245,446円    |
|     | 同中間計算期間期末日における元本の<br>内訳                              |                 |
|     | ファンド名                                                |                 |
|     | auAMレバレッジNifty50インド株ファン<br>ド                         | 2,223,421,574円  |
|     | 計                                                    | 2,223,421,574円  |
| 2 . | 本報告書における開示対象ファンドの<br>中間計算期間期末日における当該親投資信託の受益権<br>の総数 | 2,223,421,574口  |

## （金融商品に関する注記）

## 金融商品の時価等に関する事項

| 区 分                         | （2024年11月30日現在）                                                                                                                                            |
|-----------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 . 貸借対照表計上額と時価との差額         | 金融商品は全て時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。                                                                                                                 |
| 2 . 時価の算定方法                 | (1)有価証券<br>重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。<br>(2)デリバティブ取引<br>デリバティブ取引等に関する注記に記載しております。<br>(3)上記以外の金融商品<br>これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。 |
| 3 . 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明 | 金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。また、デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。                              |

## （デリバティブ取引等に関する注記）

## 通貨関連

| 種類        | (2024年11月30日 現在) |           |               |             |
|-----------|------------------|-----------|---------------|-------------|
|           | 契約額等<br>(円)      | うち<br>1年超 | 時価<br>(円)     | 評価損益<br>(円) |
|           |                  |           |               |             |
| 市場取引以外の取引 |                  |           |               |             |
| 為替予約取引    |                  |           |               |             |
| 売 建       | 673,405,753      | -         | 681,820,669   | 8,414,916   |
| アメリカ・ドル   | 673,405,753      | -         | 681,820,669   | 8,414,916   |
| 買 建       | 886,489,007      | -         | 888,501,319   | 2,012,312   |
| アメリカ・ドル   | 886,489,007      | -         | 888,501,319   | 2,012,312   |
| 合計        | 1,559,894,760    | -         | 1,570,321,988 | 6,402,604   |

（注1）

## 時価の算定方法

国内における計算日の対顧客先物売買相場の仲値によって、以下のように評価しております。

1. 計算日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値によって評価しております。
2. 計算日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない場合は発表されている先物相場のうち、当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
3. 上記の算定方法にて、適正な時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた価額で評価しております。

（注2）

契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

（注3）

## 評価損益の算定方法

評価損益は、本マザーファンドの期首から計算日までの期間に対応するものであります。

## 株式関連

| 種類   | ( 2024年11月30日 現在 ) |            |               |               |
|------|--------------------|------------|---------------|---------------|
|      | 契約額等<br>( 円 )      | うち<br>1 年超 | 時価<br>( 円 )   | 評価損益<br>( 円 ) |
| 市場取引 |                    |            |               |               |
| 先物取引 |                    |            |               |               |
| 買 建  | 4,628,866,789      | -          | 4,617,527,976 | 11,338,813    |
| 合計   | 4,628,866,789      | -          | 4,617,527,976 | 11,338,813    |

( 注 時価の算定方法  
1 )

- 1 . 株価指数先物取引の時価においては、以下のように評価しております。  
原則として本報告書における開示対象ファンドの中間計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、中間計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。
- 2 . 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
- 3 . 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
- 4 . 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

( 注 2 ) 評価損益の算定方法

評価損益は、本マザーファンドの期首から計算日までの期間に対応するものであります。

( 1口当たり情報 )

|                                                                     | ( 2024年11月30日現在 )    |
|---------------------------------------------------------------------|----------------------|
| 本報告書における開示対象ファンドの中間計算期間期末日における当該親投資信託の 1 口当たり純資産額<br>( 1万口当たり純資産額 ) | 1.0271円<br>(10,271円) |

## 2【ファンドの現況】

## 【純資産額計算書】

(2024年11月末日現在)

|                  |                |
|------------------|----------------|
| 資産総額             | 2,310,660,707円 |
| 負債総額             | 18,792,728円    |
| 純資産総額（ - ）       | 2,291,867,979円 |
| 発行済数量            | 2,207,753,950口 |
| 1 単位当たり純資産額（ / ） | 1.0381円        |

## 第三部【委託会社等の情報】

### 第1【委託会社等の概況】

#### 1【委託会社等の概況】

##### <訂正前>

##### a．資本金の額

2024年2月29日現在

（略）

##### <訂正後>

##### a．資本金の額

2024年11月29日現在

（略）

## 2【事業の内容及び営業の概況】

## &lt;訂正前&gt;

(略)

委託会社が運用する証券投資信託は、2024年2月29日現在、次の通りです。但し、親投資信託を除きます。

| 種類        | 本数 | 純資産総額（百万円） |
|-----------|----|------------|
| 追加型株式投資信託 | 17 | 63,768     |
| 合計        | 17 | 63,768     |

## &lt;訂正後&gt;

(略)

委託会社が運用する証券投資信託は、2024年11月29日現在、次の通りです。但し、親投資信託を除きます。

| 種類        | 本数 | 純資産総額（百万円） |
|-----------|----|------------|
| 追加型株式投資信託 | 19 | 96,510     |
| 合計        | 19 | 96,510     |

### 3【委託会社等の経理状況】

<更新後>

- 1．委託会社であるauアセットマネジメント株式会社（以下、「委託会社」という）の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という）及び同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年内閣府令第52号）により作成しております。  
また、当社の中間財務諸表は、「財務諸表等規則」並びに同規則第282条及び第306条により、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年内閣府令第52号）に基づいて作成しております。
- 2．財務諸表及び中間財務諸表の記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。
- 3．委託会社は、金融商品取引法第193条の2第1項に基づき、第7期事業年度（2023年4月1日から2024年3月31日まで）の財務諸表について、PwC Japan有限責任監査法人による監査を受けております。  
また、委託会社は、金融商品取引法第193条の2第1項に基づき、第8期事業年度（2024年4月1日から2025年3月31日まで）に係る中間会計期間（2024年4月1日から2024年9月30日まで）の中間財務諸表について、PwC Japan有限責任監査法人による中間監査を受けております。

## （１）【貸借対照表】

（単位：千円）

|            |     | 前事業年度<br>( 2023年 3 月31日 ) | 当事業年度<br>( 2024年 3 月31日 ) |
|------------|-----|---------------------------|---------------------------|
| 資産の部       |     |                           |                           |
| 流動資産       |     |                           |                           |
| 現金及び預金     |     | -                         | 498,441                   |
| 前払費用       |     | 15,081                    | 16,375                    |
| 未収入金       | * 2 | 406,139                   | 369,214                   |
| 未収委託者報酬    |     | 112,369                   | 93,419                    |
| 立替金        |     | 126                       | 122                       |
| 短期貸付金      | * 2 | 314,664                   | -                         |
| 未収消費税等     |     | 6,971                     | -                         |
| 未収還付法人税等   |     | -                         | 7                         |
| 流動資産合計     |     | 855,352                   | 977,581                   |
| 固定資産       |     |                           |                           |
| 有形固定資産     |     |                           |                           |
| 建物附属設備     | * 1 | 0                         | 0                         |
| 工具器具備品     | * 1 | 0                         | 425                       |
| 有形固定資産合計   |     | 0                         | 425                       |
| 無形固定資産     |     |                           |                           |
| ソフトウェア     |     | 0                         | 23,712                    |
| ソフトウェア仮勘定  |     | -                         | 33,697                    |
| 無形固定資産合計   |     | 0                         | 57,410                    |
| 投資その他の資産   |     |                           |                           |
| 投資有価証券     |     | 803,922                   | 1,364,619                 |
| 関係会社株式     |     | 200,000                   | -                         |
| 敷金         |     | 37,622                    | 37,622                    |
| 長期前払費用     |     | 0                         | -                         |
| 長期差入保証金    |     | 54,300                    | 54,300                    |
| 投資その他の資産合計 |     | 1,095,844                 | 1,456,541                 |
| 固定資産合計     |     | 1,095,844                 | 1,514,377                 |
| 資産合計       |     | 1,951,197                 | 2,491,958                 |

（単位：千円）

|              | 前事業年度<br>( 2023年 3 月31日 ) | 当事業年度<br>( 2024年 3 月31日 ) |
|--------------|---------------------------|---------------------------|
| 負債の部         |                           |                           |
| 流動負債         |                           |                           |
| 未払金          | 394,484                   | 357,193                   |
| 未払費用         | 11,753                    | 9,692                     |
| 未払法人税等       | 6,971                     | 7,668                     |
| 預り金          | 946                       | 2,198                     |
| 賞与引当金        | 11,298                    | 13,209                    |
| 短期借入金        | 900,000                   | 1,400,000                 |
| 未払消費税等       | -                         | 3,856                     |
| 前受収益         | 30,808                    | 84,746                    |
| 流動負債合計       | 1,356,263                 | 1,878,566                 |
| 固定負債         |                           |                           |
| 繰延税金負債       | 39                        | 3,233                     |
| 資産除去債務       | 11,267                    | 11,309                    |
| 固定負債合計       | 11,307                    | 14,543                    |
| 負債合計         | 1,367,570                 | 1,893,109                 |
| 純資産の部        |                           |                           |
| 株主資本         |                           |                           |
| 資本金          | 1,000,000                 | 1,000,000                 |
| 資本剰余金        |                           |                           |
| 資本準備金        | 1,000,000                 | 1,000,000                 |
| 資本剰余金合計      | 1,000,000                 | 1,000,000                 |
| 利益剰余金        |                           |                           |
| その他利益剰余金     |                           |                           |
| 繰越利益剰余金      | 1,415,256                 | 1,405,644                 |
| 利益剰余金合計      | 1,415,256                 | 1,405,644                 |
| 株主資本計        | 584,743                   | 594,355                   |
| 評価・換算差額等     |                           |                           |
| その他有価証券評価差額金 | 1,116                     | 4,493                     |
| 評価・換算差額等合計   | 1,116                     | 4,493                     |
| 純資産合計        | 583,626                   | 598,848                   |
| 負債・純資産合計     | 1,951,197                 | 2,491,958                 |

## （２）【損益計算書】

（単位：千円）

|              |     | 前事業年度                           | 当事業年度                             |
|--------------|-----|---------------------------------|-----------------------------------|
|              |     | 自 2022年4月 1 日<br>至 2023年 3 月31日 | 自 2023年 4 月 1 日<br>至 2024年 3 月31日 |
| <b>営業収益</b>  |     |                                 |                                   |
| 委託者報酬        |     | 304,230                         | 320,532                           |
| 金融商品仲介手数料    |     | 159                             | 149                               |
| 確定拠出年金事業収入   |     | 58,384                          | 81,659                            |
| 保険契約等代行業務収入  | * 2 | 536,858                         | 584,867                           |
| システム貸付収入     |     | 15,480                          | 12,040                            |
| その他営業収入      |     | 31,427                          | 41,878                            |
| 営業収益計        |     | 946,540                         | 1,041,128                         |
| <b>営業費用</b>  |     |                                 |                                   |
| 支払手数料        |     | 196,236                         | 191,552                           |
| 広告宣伝費        |     | 19,884                          | 4,244                             |
| 調査費          |     | 35,822                          | 46,267                            |
| 委託調査費        |     | 2,350                           | 2,675                             |
| 委託計算費        |     | 43,350                          | 47,826                            |
| 営業雑経費        |     | 332,032                         | 386,406                           |
| 通信費          |     | 2,999                           | 2,760                             |
| 印刷費          |     | 6,353                           | 8,836                             |
| 協会費          |     | 1,170                           | 1,849                             |
| 業務委託費        |     | 211,546                         | 232,923                           |
| 情報機器関連費      |     | 72,663                          | 72,605                            |
| その他営業雑経費     |     | 37,298                          | 67,431                            |
| 営業費用計        |     | 629,676                         | 678,973                           |
| <b>一般管理費</b> |     |                                 |                                   |
| 給料           |     | 261,503                         | 236,036                           |
| 役員報酬         |     | 44,858                          | 37,926                            |
| 給料・手当        |     | 189,756                         | 170,369                           |
| 賞与           |     | 6,419                           | 3,905                             |
| 賞与引当金繰入額     |     | 20,468                          | 23,835                            |
| 法定福利費        |     | 32,694                          | 25,900                            |
| 退職給付費用       |     | 1,667                           | 1,296                             |
| 会議費          |     | 63                              | 48                                |
| 交際費          |     | 164                             | 164                               |
| 旅費交通費        |     | 4,724                           | 4,741                             |
| 租税公課         |     | 12,845                          | 13,176                            |
| 不動産賃借料       |     | 37,623                          | 37,623                            |
| 福利厚生費        |     | 558                             | 331                               |
| 保険料          |     | 58                              | 60                                |
| 固定資産減価償却費    | * 1 | 90,592                          | 3,120                             |

|                              |                |               |
|------------------------------|----------------|---------------|
| 資産除去債務利息                     | 41             | 41            |
| 諸経費                          | 13,825         | 19,579        |
| 一般管理費計                       | 456,365        | 342,120       |
| <b>営業利益又は営業損失（ ）</b>         | <b>139,500</b> | <b>20,033</b> |
| 営業外収益                        |                |               |
| 受取利息                         | 625            | 524           |
| 受取配当金                        | -              | 35            |
| 投資有価証券売却益                    | 3,917          | -             |
| 雑収入                          | 329            | 32            |
| 営業外収益計                       | 4,871          | 591           |
| 営業外費用                        |                |               |
| 支払利息                         | 1,744          | 1,857         |
| 投資有価証券売却損                    | 2,077          | 8,456         |
| 為替差損                         | 18             | 319           |
| 雑損失                          | -              | 49            |
| 営業外費用計                       | 3,840          | 10,682        |
| <b>経常利益又は経常損失（ ）</b>         | <b>138,470</b> | <b>9,942</b>  |
| 特別損失                         |                |               |
| 減損損失                         | 140,511        | -             |
| 特別損失計                        | 140,511        | -             |
| <b>税引前当期純利益又は税引前当期純損失（ ）</b> | <b>278,981</b> | <b>9,942</b>  |
| 法人税、住民税及び事業税                 | 1,568          | 331           |
| <b>当期純利益又は当期純損失（ ）</b>       | <b>280,550</b> | <b>9,611</b>  |

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：千円）

|         |                                 | 株主資本      |           |                 |              |                 |            |
|---------|---------------------------------|-----------|-----------|-----------------|--------------|-----------------|------------|
|         |                                 | 資本金       | 資本剰余金     |                 | 利益剰余金        |                 | 株主資本<br>合計 |
|         |                                 |           | 資本<br>準備金 | 資本<br>剰余金<br>合計 | その他<br>利益剰余金 | 利益<br>剰余金<br>合計 |            |
|         |                                 |           |           |                 | 繰越<br>利益剰余金  |                 |            |
| 当期首残高   |                                 | 1,000,000 | 1,000,000 | 1,000,000       | 1,134,706    | 1,134,706       | 865,293    |
| 当期変動額   |                                 |           |           |                 |              |                 |            |
|         | 当期純損失<br>（ ）                    | -         | -         | -               | 280,550      | 280,550         | 280,550    |
|         | 株主資本以外<br>の<br>項目の当期変<br>動額（純額） | -         | -         | -               | -            | -               | -          |
| 当期変動額合計 |                                 | -         | -         | -               | 280,550      | 280,550         | 280,550    |
| 当期末残高   |                                 | 1,000,000 | 1,000,000 | 1,000,000       | 1,415,256    | 1,415,256       | 584,743    |

|         |                                 | 評価・換算差額等             |                | 純資産<br>合計 |
|---------|---------------------------------|----------------------|----------------|-----------|
|         |                                 | その他<br>有価証券<br>評価差額金 | 評価・換算<br>差額等合計 |           |
| 当期首残高   |                                 | 2,929                | 2,929          | 868,223   |
| 当期変動額   |                                 |                      |                |           |
|         | 当期純損失<br>（ ）                    | -                    | -              | 280,550   |
|         | 株主資本以外<br>の<br>項目の当期変<br>動額（純額） | 4,046                | 4,046          | 4,046     |
| 当期変動額合計 |                                 | 4,046                | 4,046          | 284,596   |
| 当期末残高   |                                 | 1,116                | 1,116          | 583,626   |

当事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

|         |                                 | 株主資本      |           |                 |              |                 |            |
|---------|---------------------------------|-----------|-----------|-----------------|--------------|-----------------|------------|
|         |                                 | 資本金       | 資本剰余金     |                 | 利益剰余金        |                 | 株主資本<br>合計 |
|         |                                 |           | 資本<br>準備金 | 資本<br>剰余金<br>合計 | その他<br>利益剰余金 | 利益<br>剰余金<br>合計 |            |
|         |                                 |           |           |                 | 繰越<br>利益剰余金  |                 |            |
| 当期首残高   |                                 | 1,000,000 | 1,000,000 | 1,000,000       | 1,415,256    | 1,415,256       | 584,743    |
| 当期変動額   |                                 |           |           |                 |              |                 |            |
|         | 当期純利益                           | -         | -         | -               | 9,611        | 9,611           | 9,611      |
|         | 株主資本以外<br>の<br>項目の当期変<br>動額（純額） | -         | -         | -               | -            | -               | -          |
| 当期変動額合計 |                                 | -         | -         | -               | 9,611        | 9,611           | 9,611      |
| 当期末残高   |                                 | 1,000,000 | 1,000,000 | 1,000,000       | 1,405,644    | 1,405,644       | 594,355    |

|         |                                 | 評価・換算差額等             |                | 純資産<br>合計 |
|---------|---------------------------------|----------------------|----------------|-----------|
|         |                                 | その他<br>有価証券<br>評価差額金 | 評価・換算<br>差額等合計 |           |
| 当期首残高   |                                 | 1,116                | 1,116          | 583,626   |
| 当期変動額   |                                 |                      |                |           |
|         | 当期純利益                           | -                    | -              | 9,611     |
|         | 株主資本以外<br>の<br>項目の当期変<br>動額（純額） | 5,610                | 5,610          | 5,610     |
| 当期変動額合計 |                                 | 5,610                | 5,610          | 15,222    |
| 当期末残高   |                                 | 4,493                | 4,493          | 598,848   |

**（注記事項）****（重要な会計方針）****1．資産の評価基準及び評価方法****有価証券の評価基準及び評価方法****（１）関係会社株式**

移動平均法による原価法を採用しております。

**（２）その他有価証券****市場価格のない株式等以外のもの**

当事業年度末の決算日の市場価格等に基づく時価法を採用しております。

（評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

**2．固定資産の減価償却の方法****（１）有形固定資産**

定額法により償却しております。

なお、主な耐用年数は次の通りです。

建物附属設備 10～17年

工具器具備品 4～10年

**（２）無形固定資産**

定額法により償却しております。

自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

**3．引当金の計上基準****賞与引当金**

従業員に対する賞与の支払に備えるため、支給対象期間に基づく支給見込額を計上しております。

**4．収益及び費用の計上基準**

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりです。

委託者報酬は投資信託の信託約款に基づきファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の履行義務を負っており、日々の運用ファンドの純資産総額に各報酬率を乗じて算出されます。当該履行義務は運用期間において日々充足されると判断し、運用期間に渡り収益として認識しております。

保険契約等代行業務収入は委託業務契約に基づき、保険契約代行業務（契約締結・履行及び維持・管理）及び付随するコンサルティング業務の履行義務を負っており、対象取引先との契約で定められた内容に基づき算出されます。保険契約代行業務の履行義務のうち、損害保険契約を締結、履行する義務については、契約を締結した時点で履行義務が充足されると判断し、契約締結により収益を認識しております。なお、当該履行義務については、当社が代理人に該当するため、当社が受け取る額から損害保険会社に支払う額を控除した純額を収益として認識しております。また、損害保険契約を締結、履行する義務以外の履行義務は契約期間において日々充足されると判断し、契約期間に渡り収益として認識しております。

金融商品仲介手数料は有価証券売買の媒介等の履行義務を負っており、対象取引先との契約で定められた内容に基づき算出されます。当該履行義務は媒介に伴い顧客を獲得した時点で充足されると判断し、月次で収益を認識しております。

確定拠出年金事業収入は委託業務契約に基づき、企業型確定拠出年金に係る運営管理業務、個人型確定拠出年金受付金融機関事務代行業務等の履行義務を負っており、対象取引先との契約で定められた内容に基づき算出されます。当該履行義務は契約期間において日々充足されると判断し、契約期間に渡り収益として認識しております。

**（会計方針の変更）**

該当事項はありません。

**（重要な会計上の見積り）****前事業年度（自 2022年4月1日至 2023年3月31日）**

当事業年度の財務諸表の作成にあたって行った会計上の見積りが当事業年度の翌事業年度の財務諸表に重要な影響を及ぼすリスクは識別していないため、注記を省略しております。

**当事業年度（自 2023年4月1日至 2024年3月31日）**

当事業年度の財務諸表の作成にあたって行った会計上の見積りが当事業年度の翌事業年度の財務諸表に重要な影響を及ぼすリスクは識別していないため、注記を省略しております。

**(貸借対照表関係)**

## \* 1 有形固定資産の減価償却累計額

(単位：千円)

|        | 前事業年度<br>(2023年 3 月31日) | 当事業年度<br>(2024年 3 月31日) |
|--------|-------------------------|-------------------------|
| 建物附属設備 | 26,186                  | 26,186                  |
| 工具器具備品 | 15,999                  | 16,018                  |

## \* 2 関係会社項目

(単位：千円)

|       | 前事業年度<br>(2023年 3 月31日) | 当事業年度<br>(2024年 3 月31日) |
|-------|-------------------------|-------------------------|
| 未収入金  | 400,722                 | 361,877                 |
| 短期貸付金 | 314,664                 | -                       |

**(損益計算書関係)**

## \* 1 減価償却実施額

(単位：千円)

|        | 前事業年度<br>(2023年 3 月31日) | 当事業年度<br>(2024年 3 月31日) |
|--------|-------------------------|-------------------------|
| 有形固定資産 | 4,084                   | 18                      |
| 無形固定資産 | 80,215                  | 3,102                   |

## \* 2 関係会社項目

(単位：千円)

|                     | 前事業年度<br>(2023年 3 月31日) | 当事業年度<br>(2024年 3 月31日) |
|---------------------|-------------------------|-------------------------|
| 保険契約等代行業務収入等<br>(注) | 2,379,802               | 2,075,262               |
| 受取利息                | 624                     | 524                     |

(注) 総額表記の為、純額表記の損益計算書金額とは一致していません。

## \* 3 減損損失に関する事項

## 前事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

当社は当事業年度において、以下の通り減損損失を計上しております。

## (1) 減損損失を認識した資産または資産グループの概要

(単位：千円)

| 場所              | 用途    | 種類                                | 金額      |
|-----------------|-------|-----------------------------------|---------|
| 東京都千代田区<br>(本社) | 事業用資産 | ソフトウェア、附属設備、<br>工具器具備品、長期前払費用(税務) | 140,511 |

## (2) 減損損失の認識に至った経緯

経営環境の著しい悪化の結果、中期経営計画における将来キャッシュ・フローがいずれの期もマイナスになっていることから、投資額の回収を見込めなくなったため、減損損失を特別損失として計上しています。

## (3) 減損損失の金額

(単位：千円)

|            |         |
|------------|---------|
| ソフトウェア     | 114,937 |
| 附属設備       | 18,461  |
| 工具器具備品     | 4,539   |
| 長期前払費用（税務） | 2,572   |
| 合計         | 140,511 |

## (4) 資産のグルーピングの方法

資産運用として一体で行っていることから、全ての事業用資産を一つのグルーピングとして認識しております。

## (5) 回収可能価格の算定方法

事業用資産の回収可能価額は使用価値の金額を使用しています。事業用資産の将来キャッシュ・フローに基づく評価額が0であるため、回収可能価額を0と算定し、備忘価額まで減額しております。

**当事業年度（自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月31日）**

該当事項はありません。

**(株主資本等変動計算書関係)****前事業年度（自 2022年 4 月 1 日 至 2023年 3 月31日）****1．発行済株式に関する事項**

| 株式の種類 | 当期首株式数 | 増加 | 減少 | 当期末株式数 |
|-------|--------|----|----|--------|
| 普通株式  | 80,000 | -  | -  | 80,000 |

**2．新株予約権等に関する事項**

該当事項はありません。

**3．配当に関する事項**

該当事項はありません。

**当事業年度（自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月31日）****1．発行済株式に関する事項**

| 株式の種類 | 当期首株式数 | 増加 | 減少 | 当期末株式数 |
|-------|--------|----|----|--------|
| 普通株式  | 80,000 | -  | -  | 80,000 |

**2．新株予約権等に関する事項**

該当事項はありません。

**3．配当に関する事項**

該当事項はありません。

**(金融商品関係)****前事業年度（2023年 3 月31日）****1．金融商品の状況に関する事項****(1) 金融商品に対する取組方針**

当社は、投資信託の運用を業として行っており、短期かつ安全性の高い金融資産に限定し、財務体質の健全性、安全性及び流動性の確保を第一とし、顧客利益に反しない運用を行っております。資金運用及び資金調達については、親会社とのグループファイナンスに限定しております。

**(2) 金融商品の内容及びそのリスク**

営業債権である未収委託者報酬については、その源泉である預り純資産の管理を信託銀行に委託しておりますが、信託銀行はその受託資産を自己勘定と分別して管理しているため、仮に信託銀行が破綻または債務不履行等となった場合でも、当該営業債権が信用リスクに晒されることは無いと考えております。

投資有価証券については、自己で設定した投資信託へのシードマネーの投入によるものです。これら投資信託の投資対象は株式、公社債等のため、価格変動リスクや信用リスク、流動性リスク、為替変動リスクに晒されておりますが、ファンド・オブ・ファンズ形式での分散投資を行っており、リスク低減を図っています。

短期貸付金は、全て親会社に対する金銭債権であり、貸付先の信用リスクに晒されております。

**(3) 金融商品に係るリスク管理体制****信用リスク（取引先の契約不履行等に係るリスク）の管理**

当社は、営業債権について、取引先毎に期日及び残高を管理するとともに、財務状況の悪化等による回収懸念の早期把握及び低減を図っております。

**市場リスク（為替の変動に係るリスク）の管理**

当社は、投資有価証券の為替変動や価格変動に係るリスクに対し、原則として、ヘッジ取引を行っておりません。また、定期的に時価を算出し、評価損益を把握しております。

**流動性リスク（支払期日に支払いを実行できなくなるリスク）の管理**

当社は、適時に資金繰予定表を作成・更新するとともに、手許流動性（最低限必要な運転資金）を状況に応じて見直し・維持すること等により、流動性リスクを管理する方針としております。

## 2. 金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

なお、「未収委託者報酬」、「未収入金」、「短期貸付金」、「未払金」、「未払費用」及び「短期借入金」は、短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、注記を省略しております。

（単位：千円）

|            | 貸借対照表計上額 | 時価      | 差額 |
|------------|----------|---------|----|
| 投資有価証券（注）1 | 803,922  | 803,922 | -  |
| 資産計        | 803,922  | 803,922 | -  |

## （注）1 金融商品の時価の算定方法

投資有価証券

これらは投資信託であり、時価は当期の決算日における基準価額によっております。

## （注）2 市場価格のない株式等

関係会社株式（貸借対照表計上額200,000千円）については、市場価格のない株式等に該当するため、上表には含めておりません。

## 3. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を時価の算定に係るインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：

観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産又は負債に関する相場価格により算定した時価

レベル2の時価：

観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価の算定に係るインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：

観察できない時価の算定に係るインプットを使用して算定した時価

## (1)時価で貸借対照表に計上している金融商品

（単位：千円）

|        | 時価   |         |      |
|--------|------|---------|------|
|        | レベル1 | レベル2    | レベル3 |
| 投資有価証券 | -    | 803,922 | -    |
| 資産計    | -    | 803,922 | -    |

## （注）時価の算定に用いた評価技法及び時価の算定に係るインプットの説明

投資有価証券

投資信託は基準価額を用いて評価しており、活発な市場における相場価格とはいえないことから、レベル2の時価に分類しております。

## 4. 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

（単位：千円）

| 区分      | 1年以内    | 1年超 |
|---------|---------|-----|
| 未収委託者報酬 | 112,369 | -   |
| 未収入金    | 406,139 | -   |
| 短期貸付金   | 314,664 | -   |

## 5. 社債、長期借入金、リース債務及びその他の有利子負債の決算日後の返済予定額

（単位：千円）

| 区分    | 1年以内    | 1年超 |
|-------|---------|-----|
| 短期借入金 | 900,000 | -   |

## 当事業年度（2024年3月31日）

### 1. 金融商品の状況に関する事項

#### (1) 金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、短期かつ安全性の高い金融資産に限定し、財務体質の健全性、安全性及び流動性の確保を第一とし、顧客利益に反しない運用を行っております。資金運用及び資金調達については、グループファイナンスに限定しております。

#### (2) 金融商品の内容及びそのリスク

営業債権である未収委託者報酬については、その源泉である預り純資産の管理を信託銀行に委託しておりますが、信託銀行はその受託資産を自己勘定と分別して管理しているため、仮に信託銀行が破綻または債務不履行等となった場合でも、当該営業債権が信用リスクに晒されることは無いと考えております。

投資有価証券については、自己で設定した投資信託へのシードマネーの投入によるものです。これら投資信託の投資対象は株式、公社債、金融派生商品等のため、価格変動リスクや信用リスク、流動性リスク、為替変動リスクに晒されております。

#### (3) 金融商品に係るリスク管理体制

信用リスク（取引先の契約不履行等に係るリスク）の管理

当社は、営業債権について、取引先毎に期日及び残高を管理するとともに、財務状況の悪化等による回収懸念の早期把握及び低減を図っております。

市場リスク（為替の変動に係るリスク）の管理

当社は、投資有価証券の為替変動や価格変動に係るリスクに対し、原則として、ヘッジ取引を行っておりません。また、定期的に時価を算出し、評価損益を把握しております。

流動性リスク（支払期日に支払いを実行できなくなるリスク）の管理

当社は、適時に資金繰予定表を作成・更新するとともに、手許流動性（最低限必要な運転資金）を状況に応じて見直し・維持すること等により、流動性リスクを管理する方針としております。

### 2. 金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

なお、「現金及び預金」、「未収委託者報酬」、「未収入金」、「未払金」、「未払費用」及び「短期借入金」は、短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、注記を省略しております。

（単位：千円）

|            | 貸借対照表計上額  | 時価        | 差額 |
|------------|-----------|-----------|----|
| 投資有価証券（注）1 | 1,364,619 | 1,364,619 | -  |
| 資産計        | 1,364,619 | 1,364,619 | -  |

#### （注）1 金融商品の時価の算定方法

投資有価証券

これらは投資信託であり、時価は当期の決算日における基準価額によっております。

### 3. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を時価の算定に係るインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：

観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産又は負債に関する相場価格により算定した時価

レベル2の時価：

観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価の算定に係るインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：

観察できない時価の算定に係るインプットを使用して算定した時価

(1)時価で貸借対照表に計上している金融商品

(単位：千円)

|        | 時価   |           |      |
|--------|------|-----------|------|
|        | レベル1 | レベル2      | レベル3 |
| 投資有価証券 | -    | 1,364,619 | -    |
| 資産計    | -    | 1,364,619 | -    |

(注)時価の算定に用いた評価技法及び時価の算定に係るインプットの説明

投資有価証券

投資信託は基準価額を用いて評価しており、活発な市場における相場価格とはいえないことから、レベル2の時価に分類しております。

4. 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：千円)

| 区分      | 1年以内    | 1年超 |
|---------|---------|-----|
| 未収委託者報酬 | 93,419  | -   |
| 未収入金    | 369,214 | -   |

5. 社債、長期借入金、リース債務及びその他の有利子負債の決算日後の返済予定額

(単位：千円)

| 区分    | 1年以内      | 1年超 |
|-------|-----------|-----|
| 短期借入金 | 1,400,000 | -   |

(有価証券関係)

前事業年度(2023年3月31日)

1. 子会社株式及び関連会社株式

関係会社株式(貸借対照表計上額 200,000千円)は市場価格のない株式等と認められるものであることから、記載しておりません。

2. その他有価証券

(単位：千円)

| 区分                   | 種類       | 取得原価    | 貸借対照表計上額 | 差額    |
|----------------------|----------|---------|----------|-------|
| 貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの  | 投資信託受益証券 | 4,000   | 4,128    | 128   |
| 貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの | 投資信託受益証券 | 801,000 | 799,794  | 1,205 |
| 合計                   | 投資信託受益証券 | 805,000 | 803,922  | 1,077 |

3. 売却したその他有価証券

(単位：千円)

| 種類       | 売却額       | 売却益の合計額 | 売却損の合計額 |
|----------|-----------|---------|---------|
| 投資信託受益証券 | 1,032,840 | 3,917   | 2,077   |

4. デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

当事業年度(2024年3月31日)

- 1．子会社株式及び関連会社株式  
該当事項はありません。

2．その他有価証券 (単位：千円)

| 区分                       | 種類           | 取得原価      | 貸借対照表<br>計上額 | 差額     |
|--------------------------|--------------|-----------|--------------|--------|
| 貸借対照表計上額が<br>取得原価を超えるもの  | 投資信託<br>受益証券 | 50,127    | 60,687       | 10,559 |
| 貸借対照表計上額が<br>取得原価を超えないもの | 投資信託<br>受益証券 | 1,306,764 | 1,303,931    | 2,832  |
| 合計                       | 投資信託<br>受益証券 | 1,356,892 | 1,364,619    | 7,727  |

3．売却したその他有価証券

(単位：千円)

| 種類       | 売却額     | 売却益の合計額 | 売却損の合計額 |
|----------|---------|---------|---------|
| 投資信託受益証券 | 995,779 | -       | 8,456   |

- 4．デリバティブ取引関係  
該当事項はありません。

(収益認識関係)

前事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1．顧客との契約から生じる収益を分解した情報

(単位：千円)

|                | 報告セグメント    | 合計      |
|----------------|------------|---------|
|                | 投資・金融サービス業 |         |
| (1)委託者報酬       | 304,230    | 304,230 |
| (2)金融商品仲介手数料   | 159        | 159     |
| (3)確定拠出年金事業収入  | 58,384     | 58,384  |
| (4)保険契約等代行業務収入 | 536,858    | 536,858 |
| (5)その他営業収入     | 31,427     | 31,427  |
| 顧客との契約から生じる収益  | 931,060    | 931,060 |
| 外部顧客への営業収益     | 325,663    | 325,663 |

(注) システム貸付収入はリース会計基準を適用しているため、表中に含めておりません。

- 2．収益を理解するための基礎となる情報  
「重要な会計方針」の「収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。
- 3．当期及び翌期以降の収益の金額を理解するための情報  
該当事項はありません。

## 当事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

## 1．顧客との契約から生じる収益を分解した情報

(単位：千円)

|                | 報告セグメント    | 合計        |
|----------------|------------|-----------|
|                | 投資・金融サービス業 |           |
| (1)委託者報酬       | 320,532    | 320,532   |
| (2)金融商品仲介手数料   | 149        | 149       |
| (3)確定拠出年金事業収入  | 81,659     | 81,659    |
| (4)保険契約等代行業務収入 | 584,867    | 584,867   |
| (5)その他営業収入     | 41,878     | 41,878    |
| 顧客との契約から生じる収益  | 1,029,088  | 1,029,088 |
| 外部顧客への営業収益     | 349,755    | 349,755   |

(注) システム貸付収入はリース会計基準を適用しているため、表中に含めておりません。

## 2．収益を理解するための基礎となる情報

「重要な会計方針」の「収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。

## 3．当期及び翌期以降の収益の金額を理解するための情報

該当事項はありません。

## (税効果会計関係)

## 1．繰延税金資産及び繰延税金負債の発生 of 主な原因別の内訳

(単位：千円)

|                          | 前事業年度<br>(2023年3月31日) | 当事業年度<br>(2024年3月31日) |
|--------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 繰延税金資産                   |                       |                       |
| 税務上の欠損金 (注) 2            | 379,619               | 394,799               |
| 固定資産減損損失                 | 43,024                | 22,535                |
| 賞与引当金                    | 3,459                 | 4,044                 |
| 未払費用                     | 1,397                 | 2,760                 |
| 未払事業税                    | 1,843                 | 2,057                 |
| 一括償却資産                   | 309                   | 269                   |
| 税務上の繰延資産                 | 76                    | -                     |
| 資産除去債務                   | 1,059                 | 1,072                 |
| 退職金掛金                    | 41                    | 46                    |
| 投資有価証券                   | -                     | 867                   |
| 繰延税金資産小計                 | 430,831               | 428,452               |
| 税務上の繰越欠損金に係る評価性引当額 (注) 2 | 379,619               | 394,799               |
| 将来減算一時差異等の合計に係る評価性引当額    | 51,212                | 33,653                |
| 評価性引当金小計 (注) 1           | 430,831               | 428,452               |
| 繰延税金資産合計                 | -                     | -                     |
| 繰延税金負債                   |                       |                       |
| 投資有価証券                   | 39                    | 3,233                 |
| 繰延税金負債合計                 | 39                    | 3,233                 |
| 繰延税金負債の純額                | 39                    | 3,233                 |

(注) 1 評価性引当金の主な変動理由

税務上の欠損金の増加 394,799千円

（注）2 税務上の繰越欠損金及びその繰延税金資産の繰越期限別の金額

前事業年度（2023年3月31日）

（単位：千円）

|                | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 5年超     | 合計      |
|----------------|----|----|----|----|----|---------|---------|
| 税務上の繰越欠損金<br>1 | -  | -  | -  | -  | -  | 379,619 | 379,619 |
| 評価性引当金         | -  | -  | -  | -  | -  | 379,619 | 379,619 |
| 繰延税金資産         | -  | -  | -  | -  | -  | -       | -       |

1 税務上の繰越欠損金は、法定実効税率を乗じた額であります。

当事業年度（2024年3月31日）

（単位：千円）

|                | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 5年超     | 合計      |
|----------------|----|----|----|----|----|---------|---------|
| 税務上の繰越欠損金<br>1 | -  | -  | -  | -  | -  | 394,799 | 394,799 |
| 評価性引当金         | -  | -  | -  | -  | -  | 394,799 | 394,799 |
| 繰延税金資産         | -  | -  | -  | -  | -  | -       | -       |

1 税務上の繰越欠損金は、法定実効税率を乗じた額であります。

2．法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主要な項目別の内訳

前事業年度（2023年3月31日）

税引前純損失を計上しているため注記を省略しております。

当事業年度（2024年3月31日）

|                    |       |
|--------------------|-------|
| 法定実効税率             | 30.6% |
| （調整）               |       |
| 交際費等永久に損金に算入されない項目 | 0.4%  |
| 評価性引当額等            | 23.9% |
| 住民税均等割額            | 9.5%  |
| その他                | 13.3% |
| 税効果会計適用後の法人税等の負担率  | 3.3%  |

（確定拠出制度に基づく退職給付）

1．確定拠出制度の概要

当社は、従業員の退職給付に充てるため、確定拠出制度を採用しております。

2．確定拠出制度に係る退職給付費用の額

当社の確定拠出制度への要拠出額は、以下の通りであります。

（単位：千円）

|        | 前事業年度<br>(2023年3月31日) | 当事業年度<br>(2024年3月31日) |
|--------|-----------------------|-----------------------|
| 退職給付費用 | 1,667                 | 1,296                 |

3．その他の事項

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

セグメント情報

前事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

当社は、投資運用業などの金融商品取引業を中心とする営業活動を展開しております。

これらの営業活動は、金融その他の役務提供を伴っており、この役務提供と一体となった営業活動を基に収益を得ております。従って、当社の事業区分は「投資・金融サービス業」として単一であるため、記載を省略しております。

#### 当事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

当社は、投資運用業などの金融商品取引業を中心とする営業活動を展開しております。これらの営業活動は、金融その他の役務提供を伴っており、この役務提供と一体となった営業活動を基に収益を得ております。従って、当社の事業区分は「投資・金融サービス業」として単一であるため、記載を省略しております。

#### 関連情報

##### 前事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

###### （１）製品及びサービスごとの情報

|          | 外部顧客からの営業収益 |
|----------|-------------|
| 投資信託委託業  | 304,230千円   |
| 確定拠出年金事業 | 21,432千円    |
| 合計       | 325,663千円   |

###### （２）地域ごとの情報

###### 営業収益

国内の外部顧客への営業収益に分類した額が営業収益の90%超であるため、記載を省略しております。

###### 有形固定資産

国外に所在している有形固定資産が無いいため、記載を省略しております。

###### （３）主要な顧客ごとの情報

| 顧客の名称    | 内容          | 売上高         | 関連するセグメント名 |
|----------|-------------|-------------|------------|
| KDDI株式会社 | 保険契約代行業務収入等 | 2,357,474千円 | 投資・金融サービス業 |

##### 当事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

###### （１）製品及びサービスごとの情報

|          | 外部顧客からの営業収益 |
|----------|-------------|
| 投資信託委託業  | 320,532千円   |
| 確定拠出年金事業 | 29,223千円    |
| 合計       | 349,755千円   |

###### （２）地域ごとの情報

###### 営業収益

国内の外部顧客への営業収益に分類した額が営業収益の90%超であるため、記載を省略しております。

###### 有形固定資産

国外に所在している有形固定資産が無いいため、記載を省略しております。

###### （３）主要な顧客ごとの情報

| 顧客の名称    | 内容          | 売上高         | 関連するセグメント名 |
|----------|-------------|-------------|------------|
| KDDI株式会社 | 保険契約代行業務収入等 | 2,075,123千円 | 投資・金融サービス業 |

#### 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

##### 前事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

「損益計算書関係」の「減損損失に関する事項」に記載のとおり発生しておりますが、報告セグメントが単一のため、記載しておりません。

##### 当事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

前事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

前事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

## (関連当事者情報)

前事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

## 1. 関連当事者との取引

## (1) 親会社及び法人主要株主等

(単位：千円)

| 種類  | 会社等の名称                | 本店所在地           | 資本金<br>又は<br>出資金<br>(百万円) | 事業の内容          | 議決権等の所有<br>(被所有)<br>割合 | 関連当事者との関係                                           | 取引の内容                 | 取引金額<br>(消費税等<br>含まず) | 科目        | 期末残高<br>(消費税等<br>含む) |
|-----|-----------------------|-----------------|---------------------------|----------------|------------------------|-----------------------------------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------|----------------------|
| 親会社 | KDDI<br>株式会社          | 東京都<br>千代田<br>区 | 141,852                   | 電気<br>通信<br>事業 | 被所有<br>間接<br>66.6%     | サ ー ビ<br>ス<br>提 供 ・<br>資 金 貸<br>付 ・ 出<br>向 契 約<br>等 | 保険契約<br>代行業務等<br>(注1) | 2,357,474             | 未収入金      | 398,271              |
|     |                       |                 |                           |                |                        |                                                     | 資金の貸付<br>(注1)<br>(注2) | 142,310               | 短期貸付<br>金 | 314,664              |
|     |                       |                 |                           |                |                        |                                                     | 営業費用<br>(注1)          | 124,418               | 前受収益      | 30,808               |
| 親会社 | auフィナンシャルホールディングス株式会社 | 東京都<br>中央区      | 25,000                    | 経営<br>管理<br>業等 | 被所有<br>直接<br>66.6%     | 出向契<br>約・役<br>務提供<br>等                              | 営業費用<br>(注1)          | 66,060                | -         | -                    |

## (2) 子会社等

(単位：千円)

| 種類  | 会社等の名称             | 本店所在地           | 資本金<br>又は<br>出資金<br>(百万円) | 事業の内容      | 議決権等の所有<br>(被所有)<br>割合 | 関連当事者との関係         | 取引の内容                     | 取引金額<br>(消費税等<br>含まず) | 科目 | 期末残高<br>(消費税等<br>含む) |
|-----|--------------------|-----------------|---------------------------|------------|------------------------|-------------------|---------------------------|-----------------------|----|----------------------|
| 子会社 | auフィナンシャルパートナー株式会社 | 東京都<br>千代田<br>区 | 200                       | 保険代<br>理業等 | 所有<br>直接<br>50.0%      | システム<br>賃貸・保<br>守 | 保険シス<br>テム<br>貸与等<br>(注1) | 22,240                | -  | -                    |

## (3) 兄弟会社等

(単位：千円)

| 種類 | 会社等の名称 | 本店所在地 | 資本金<br>又は<br>出資金<br>(百万円) | 事業の内容 | 議決権等の所有<br>(被所有)<br>割合 | 関連当事者との関係 | 取引の内容 | 取引金額<br>(消費税等<br>含まず) | 科目 | 期末残高<br>(消費税等<br>含む) |
|----|--------|-------|---------------------------|-------|------------------------|-----------|-------|-----------------------|----|----------------------|
|----|--------|-------|---------------------------|-------|------------------------|-----------|-------|-----------------------|----|----------------------|

|          |             |         |         |           |   |              |            |           |       |         |
|----------|-------------|---------|---------|-----------|---|--------------|------------|-----------|-------|---------|
| その他の関係会社 | 大和証券株式会社    | 東京都千代田区 | 100,000 | 金融商品取引業等  | - | 出向契約・事務代行等   | 営業費用（注1）   | 67,990    | -     | -       |
|          | 株式会社大和総研    | 東京都江東区  | 3,898   | システムコンサル等 | - | 出向契約・システム開発等 | 営業費用（注1）   | 40,394    | -     | -       |
| 兄弟会社     | au損害保険株式会社  | 東京都港区   | 3,150   | 損害保険業     | - | 保険契約等        | 保証金の差入（注1） | 54,300    | 差入保証金 | 54,300  |
|          |             |         |         |           |   |              | 保険料支払（注1）  | 1,784,747 | 未払金   | 269,567 |
|          | auペイメント株式会社 | 東京都港区   | 495     | 資金決済業     | - | 資金借入等        | 資金の借入（注1）  | 1,800,000 | 短期借入金 | 900,000 |
|          |             |         |         |           |   |              | 資金の返済（注1）  | 1,000,000 |       |         |
|          |             |         |         |           |   |              | 利息の支払（注1）  | 1,744     |       |         |

（注）取引条件及び取引条件の決定方針等

- 価格その他の取引条件は、市場情勢を勘案して当社が希望価格を提示し、価格交渉による合意の上で決定しております。
- グループ内資金の調達・運用の一元化と有効活用を目的とした、グループ・ファイナンス取引であります。なお、資金の貸借を随時行っているため、事業年度中の取引金額を純額で記載しております。
- 取引金額には消費税等を含めておりません。  
期末残高には消費税等を含めております。

2．親会社に係る注記

- ・ KDDI株式会社（東京証券取引所 プライム市場）
- ・ auフィナンシャルホールディングス 株式会社（非上場）

当事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1．関連当事者との取引

(1) 親会社及び法人主要株主等 (単位：千円)

| 種類  | 会社等の名称                | 本店所在地   | 資本金又は出資金<br>(百万円) | 事業の内容  | 議決権等の所有<br>(被所有)割合 | 関連当事者との関係         | 取引の内容         | 取引金額<br>(消費税等含まず) | 科目    | 期末残高<br>(消費税等含む) |
|-----|-----------------------|---------|-------------------|--------|--------------------|-------------------|---------------|-------------------|-------|------------------|
| 親会社 | KDDI株式会社              | 東京都千代田区 | 141,852           | 電気通信事業 | 被所有<br>間接<br>66.6% | サービス提供・資金貸付・出向契約等 | 保険契約代行業務等（注1） | 2,075,123         | 未収入金  | 361,862          |
|     |                       |         |                   |        |                    |                   | 資金の貸付（注1）（注2） | 315,170           | 短期貸付金 | -                |
|     |                       |         |                   |        |                    |                   | 営業費用（注1）      | 118,025           | 前受収益  | 27,055           |
| 親会社 | auフィナンシャルホールディングス株式会社 | 東京都中央区  | 25,000            | 経営管理業等 | 被所有<br>直接<br>66.6% | 出向契約・役務提供等        | 営業費用（注1）      | 52,454            | -     | -                |
|     |                       |         |                   |        |                    |                   | 関係会社株式の売却     | 200,000           |       |                  |

(2) 子会社等

該当事項はありません。

## (3) 兄弟会社等

(単位：千円)

| 種類                   | 会社等の名称      | 本店所在地   | 資本金<br>又は<br>出資金<br>(百万円) | 事業<br>の<br>内容 | 議決権<br>等<br>の所有<br>(被所有)<br>割合 | 関連<br>当事者<br>との<br>関係 | 取引の内容      | 取引金額<br>(消費税等<br>含まず) | 科目    | 期末残高<br>(消費税等<br>含む) |
|----------------------|-------------|---------|---------------------------|---------------|--------------------------------|-----------------------|------------|-----------------------|-------|----------------------|
| その他の<br>関係会社<br>の子会社 | 大和証券株式会社    | 東京都千代田区 | 100,000                   | 金融商品取引業等      | -                              | 出向契約・事務代行等            | 事務手数料収入他   | 27,029                | -     | -                    |
|                      |             |         |                           |               |                                |                       | 営業費用（注１）   | 66,839                | -     | -                    |
|                      | 株式会社大和総研    | 東京都江東区  | 3,898                     | システムコンサル等     | -                              | 出向契約・システム開発等          | 営業費用（注１）   | 32,536                | -     | -                    |
| 兄弟会社                 | au損害保険株式会社  | 東京都港区   | 3,150                     | 損害保険業         | -                              | 保険契約等                 | 保証金の差入（注１） | 54,300                | 差入保証金 | 54,300               |
|                      |             |         |                           |               |                                |                       | 保険料支払（注１）  | 1,446,729             | 未払金   | 232,529              |
|                      | auペイメント株式会社 | 東京都港区   | 495                       | 資金決済業         | -                              | 資金借入等                 | 資金の借入（注１）  | 1,000,000             | 短期借入金 | 1,400,000            |
|                      |             |         |                           |               |                                |                       | 資金の返済（注１）  | 500,000               |       |                      |
|                      |             |         |                           |               |                                |                       | 利息の支払（注１）  | 1,857                 |       |                      |
|                      |             |         |                           |               |                                |                       | ソフトウェア開発   | 59,028                | 前受収益  | 57,690               |

## (注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

- 価格その他の取引条件は、市場情勢を勘案して当社が希望価格を提示し、価格交渉による合意の上で決定しております。
- グループ内資金の調達・運用の一元化と有効活用を目的とした、グループ・ファイナンス取引であります。なお、資金の貸借を随時行っているため、事業年度中の取引金額を純額で記載しております。
- 取引金額には消費税等を含めておりません。  
期末残高には消費税等を含めております。

## ２．親会社に係る注記

- ・ KDDI株式会社（東京証券取引所 プライム市場）
- ・ auフィナンシャルホールディングス 株式会社（非上場）

## (１株当たり情報)

| 項目                    | 前事業年度<br>(自 2022年 4 月 1 日<br>至 2023年 3 月31日 ) | 当事業年度<br>(自 2023年 4 月 1 日<br>至 2024年 3 月31日 ) |
|-----------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 1 株当たり純資産額            | 7,295円33銭                                     | 7,485円61銭                                     |
| 1 株当たり当期純利益又は当期純損失（ ） | 3,506円88銭                                     | 120円15銭                                       |

（注）潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（注）1 株当たり当期純利益又は当期純損失（ ）の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|                            | 前事業年度<br>(自 2022年 4 月 1 日<br>至 2023年 3 月31日 ) | 当事業年度<br>(自 2023年 4 月 1 日<br>至 2024年 3 月31日 ) |
|----------------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 当期純利益又は当期純損失（ ）<br>（千円）    | 280,550                                       | 9,611                                         |
| 普通株主に帰属しない金額（千円）           | -                                             | -                                             |
| 普通株式に係る当期純利益又は当期純損失（ ）（千円） | 280,550                                       | 9,611                                         |
| 普通株式の期中平均株式数（株）            | 80,000                                        | 80,000                                        |

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## ( 1 ) 中間貸借対照表

( 単位：千円 )

| 当中間会計期間末<br>( 2024年 9 月30日 ) |     |           |
|------------------------------|-----|-----------|
| 資産の部                         |     |           |
| 流動資産                         |     |           |
| 現金及び預金                       |     | 179,691   |
| 未収委託者報酬                      |     | 88,637    |
| 立替金                          |     | 217       |
| 未収入金                         |     | 185,917   |
| 前払費用                         |     | 18,205    |
| 未収収益                         |     | 174,703   |
| 流動資産合計                       |     | 647,372   |
| 固定資産                         |     |           |
| 有形固定資産                       |     |           |
| 建物附属設備                       | * 1 | 0         |
| 工具器具備品                       | * 1 | 710       |
| 有形固定資産合計                     |     | 710       |
| 無形固定資産                       |     |           |
| ソフトウェア                       |     | 30,928    |
| 無形固定資産合計                     |     | 30,928    |
| 投資その他の資産                     |     |           |
| 投資有価証券                       |     | 1,043,895 |
| 敷金                           |     | 37,622    |
| 長期差入保証金                      |     | 54,300    |
| 投資その他の資産合計                   |     | 1,135,817 |
| 固定資産合計                       |     | 1,167,457 |
| 資産合計                         |     | 1,814,830 |

（単位：千円）

| 当中間会計期間末<br>( 2024年 9 月30日 ) |            |
|------------------------------|------------|
| <b>負債の部</b>                  |            |
| 流動負債                         |            |
| 未払金                          | 221,618    |
| 未払費用                         | 124,446    |
| 未払法人税等                       | 6,724      |
| 預り金                          | 3,366      |
| 賞与引当金                        | 13,479     |
| 短期借入金                        | 800,000    |
| 未払消費税等                       | * 2 32,005 |
| 前受収益                         | 22,256     |
| 流動負債合計                       | 1,223,898  |
| 固定負債                         |            |
| 繰越税金負債                       | 3,198      |
| 資産除去債務                       | 11,330     |
| 固定負債合計                       | 14,529     |
| 負債合計                         | 1,238,427  |
| <b>純資産の部</b>                 |            |
| 株主資本                         |            |
| 資本金                          | 1,000,000  |
| 資本剰余金                        |            |
| 資本準備金                        | 1,000,000  |
| 資本剰余金合計                      | 1,000,000  |
| 利益剰余金                        |            |
| その他利益剰余金                     | 1,423,194  |
| 繰越利益剰余金                      | 1,423,194  |
| 利益剰余金合計                      | 1,423,194  |
| 株主資本合計                       | 576,805    |
| 評価・換算差額等                     |            |
| その他有価証券評価差額金                 | 402        |
| 評価・換算差額等合計                   | 402        |
| 純資産合計                        | 576,402    |
| 負債・純資産合計                     | 1,814,830  |

**（ 2 ） 中間損益計算書**

（単位：千円）

| 当中間会計期間<br>( 自 2024年 4 月 1 日<br>至 2024年9月30日 ) |         |
|------------------------------------------------|---------|
| 営業収益                                           |         |
| 委託者報酬                                          | 200,276 |

|             |              |     |         |
|-------------|--------------|-----|---------|
|             | 金融商品仲介手数料    |     | 75      |
|             | 確定拠出年金事業収入   |     | 42,824  |
|             | 保険契約等代行業務収入  |     | 274,104 |
|             | その他営業収入      |     | 88,004  |
|             | 営業収益計        |     | 605,285 |
| 営業費用        |              |     | 419,246 |
| 一般管理費       |              | * 1 | 196,786 |
| 営業損失（ ）     |              |     | 10,747  |
|             | 営業外収益        |     |         |
|             | 受取利息         |     | 0       |
|             | 受取配当金        |     | 0       |
|             | 投資有価証券売却益    |     | 324     |
|             | 為替差益         |     | 227     |
|             | 雑収入          |     | 67      |
|             | 営業外収益計       |     | 620     |
|             | 営業外費用        |     |         |
|             | 支払利息         |     | 1,685   |
|             | 投資有価証券売却損    |     | 5,185   |
|             | 営業外費用計       |     | 6,871   |
| 経常損失（ ）     |              |     | 16,998  |
| 税引前中間純損失（ ） |              |     | 16,998  |
|             | 法人税、住民税及び事業税 |     | 551     |
| 中間純損失（ ）    |              |     | 17,550  |

## ( 3 ) 中間株主資本等変動計算書

当中間会計期間（自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日）

(単位：千円)

|                           | 株主資本      |           |           |                     |           |
|---------------------------|-----------|-----------|-----------|---------------------|-----------|
|                           | 資本金       | 資本剰余金     |           | 利益剰余金               |           |
|                           |           | 資本準備金     | 資本剰余金合計   | その他利益剰余金<br>繰越利益剰余金 | 利益剰余金合計   |
| 当期首残高                     | 1,000,000 | 1,000,000 | 1,000,000 | 1,405,644           | 1,405,644 |
| 当中間期変動額                   |           |           |           |                     |           |
| 中間純損失（ ）                  | -         | -         | -         | 17,550              | 17,550    |
| 株主資本以外の項目の<br>当中間期変動額（純額） | -         | -         | -         | -                   | -         |
| 当中間期変動額合計                 | -         | -         | -         | 17,550              | 17,550    |
| 当中間期末残高                   | 1,000,000 | 1,000,000 | 1,000,000 | 1,423,194           | 1,423,194 |

|                           | 株主資本       | 評価・換算差額等                 |                        | 純資産<br>合計 |
|---------------------------|------------|--------------------------|------------------------|-----------|
|                           | 株主資本<br>合計 | その他<br>有価証券<br>評価差額<br>金 | 評価・<br>換算差額<br>等<br>合計 |           |
| 当期首残高                     | 594,355    | 4,493                    | 4,493                  | 598,848   |
| 当中間期変動額                   |            |                          |                        |           |
| 中間純損失（ ）                  | 17,550     | -                        | -                      | 17,550    |
| 株主資本以外の項目の<br>当中間期変動額（純額） | -          | 4,896                    | 4,896                  | 4,896     |
| 当中間期変動額合計                 | 17,550     | 4,896                    | 4,896                  | 22,446    |
| 当中間期末残高                   | 576,805    | 402                      | 402                    | 576,402   |

**（注記事項）****（重要な会計方針）****1．資産の評価基準及び評価方法****有価証券の評価基準及び評価方法****（１）その他有価証券**

時価のあるもの 当中間会計期末の中間決算日の市場価格等に基づく時価法を採用しております。  
（評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

**2．固定資産の減価償却の方法****（１）有形固定資産**

定額法により償却しております。  
なお、主な耐用年数は次の通りです。  
建物附属設備 10～17年  
工具器具備品 4～10年

**（２）無形固定資産**

定額法により償却しております。  
自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

**3．引当金の計上基準****賞与引当金**

従業員に対する賞与の支払に備えるため、支給対象期間に基づく支給見込額のうち当中間会計期間負担分を計上しております。

**4．収益及び費用の計上基準**

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりです。

委託者報酬は投資信託の信託約款に基づきファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の履行義務を負っており、日々の運用ファンドの純資産総額に各報酬率を乗じて算出されます。当該履行義務は運用期間において日々充足されると判断し、運用期間に渡り収益として認識しております。

保険契約等代行業務収入は委託業務契約に基づき、保険契約代行業務（契約締結・履行及び維持・管理）及び付随するコンサルティング業務の履行義務を負っており、対象取引先との契約で定められた内容に基づき算出されます。保険契約代行業務の履行義務のうち、損害保険契約を締結、履行する義務については、契約を締結した時点で履行義務が充足されると判断し、契約締結により収益を認識しております。なお、当該履行義務については、当社が代理人に該当するため、当社が受け取る額から損害保険会社に支払う額を控除した純額を収益として認識しております。また、損害保険契約を締結、履行する義務以外の履行義務は契約期間において日々充足されると判断し、契約期間に渡り収益として認識しております。

金融商品仲介手数料は有価証券売買の媒介等の履行義務を負っており、対象取引先との契約で定められた内容に基づき算出されます。当該履行義務は媒介に伴い顧客を獲得した時点で充足されると判断し、月次で収益を認識しております。

確定拠出年金事業収入は委託業務契約に基づき、企業型確定拠出年金に係る運営管理業務、個人型確定拠出年金受付金融機関事務代行業務等の履行義務を負っており、対象取引先との契約で定められた内容に基づき算出されます。当該履行義務は契約期間において日々充足されると判断し、契約期間に渡り収益として認識しております。

**5．その他中間財務諸表作成のための重要な事項**

該当事項はありません。

**（会計方針の変更）**  
該当事項はありません。

**（中間貸借対照表関係）**

## \* 1 有形固定資産の減価償却累計額及び減損損失累計額（単位：千円）

|        | 当中間会計期間末<br>(2024年9月30日) |
|--------|--------------------------|
| 建物附属設備 | 26,186                   |
| 工具器具備品 | 16,111                   |

## \* 2 消費税等の取扱い

仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺のうえ、「未払消費税等」として表示しております。

**（中間損益計算書関係）**

## \* 1 減価償却実施額（単位：千円）

|        | 当中間会計期間<br>(自2024年4月1日<br>至2024年9月30日) |
|--------|----------------------------------------|
| 有形固定資産 | 93                                     |
| 無形固定資産 | 3,082                                  |

**（中間株主資本等変動計算書関係）**

当中間会計期間（自2024年4月1日至2024年9月30日）

## 1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項（単位：株）

| 株式の種類 | 当期首株式数 | 増加 | 減少 | 当中間会計期間末株式数 |
|-------|--------|----|----|-------------|
| 普通株式  | 80,000 | -  | -  | 80,000      |

## 2. 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

## 3. 配当に関する事項

該当事項はありません。

**（金融商品関係）**

## 1. 金融商品の時価等に関する事項

当中間会計期間末（2024年9月30日）

中間貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については次のとおりであります。なお、「現金及び預金」、「未収委託者報酬」、「未収入金」、「未収収益」、「未払金」、「未払費用」及び「短期借入金」は、短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、注記を省略しております。

（単位：千円）

|        | 中間貸借対照表計上額 | 時価        | 差額 |
|--------|------------|-----------|----|
| 投資有価証券 | 1,043,895  | 1,043,895 | -  |
| 資産計    | 1,043,895  | 1,043,895 | -  |

金融商品の時価算定方法

資産

（注1）「投資有価証券」

これらは投資信託であり、時価は当期中間決算日における基準価額によっております。

## 2. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を時価の算定に係るインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：

観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産又は負債に関する相場価格により算定した時価

レベル2の時価：

観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価の算定に係るインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：

観察できない時価の算定に係るインプットを使用して算定した時価

## (1)時価で中間貸借対照表に計上している金融商品

(単位：千円)

|        | 時価    |           |       |
|--------|-------|-----------|-------|
|        | レベル 1 | レベル 2     | レベル 3 |
| 投資有価証券 | -     | 1,043,895 | -     |
| 資産計    | -     | 1,043,895 | -     |

(注)時価の算定に用いた評価技法及び時価の算定に係るインプットの説明

投資有価証券

投資信託は基準価額を用いて評価しており、活発な市場における相場価格とはいえないことから、レベル 2 の時価に分類しております。

## 3. 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：千円)

| 区分      | 1 年以内   | 1 年超 |
|---------|---------|------|
| 未収委託者報酬 | 88,637  | -    |
| 未収入金    | 185,917 | -    |

## 4. 社債、長期借入金、リース債務及びその他の有利子負債の決算日後の返済予定額

(単位：千円)

| 区分    | 1 年以内   | 1 年超 |
|-------|---------|------|
| 短期借入金 | 800,000 | -    |

**(有価証券関係)**

当中間会計期間末（2024年9月30日）

1．子会社株式及び関連会社株式  
該当事項はありません。

2．その他有価証券

（単位：千円）

| 区分                                 | 種類           | 取得原価      | 中間貸借対照表<br>計上額 | 差額     |
|------------------------------------|--------------|-----------|----------------|--------|
| 中間貸借対照表<br>計上額が取得原価<br>を<br>超えるもの  | 投資信託<br>受益証券 | 39,999    | 50,445         | 10,445 |
| 中間貸借対照表<br>計上額が取得原価<br>を<br>超えないもの | 投資信託<br>受益証券 | 1,001,100 | 993,450        | 7,649  |

3．デリバティブ取引関係  
該当事項はありません。

**(収益認識関係)**

当中間会計期間（自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日）

1．顧客との契約から生じる収益を分解した情報

（単位：千円）

|               | 報告セグメント    | 合計      |
|---------------|------------|---------|
|               | 投資・金融サービス業 |         |
| 委託者報酬         | 200,276    | 200,276 |
| 金融商品仲介手数料     | 75         | 75      |
| 確定拠出年金事業収入    | 42,824     | 42,824  |
| 保険契約等代行業務収入   | 274,104    | 274,104 |
| その他営業収入       | 88,004     | 88,004  |
| 顧客との契約から生じる収益 | 605,285    | 605,285 |
| 外部顧客への営業収益    | 207,411    | 207,411 |

2．顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報  
重要な会計方針に関する注記の4．収益及び費用の計上基準に記載のとおりです。

**(セグメント情報等)**

当中間会計期間（自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日）

1．セグメント情報

当社は、投資運用業などの金融商品取引業を中心とする営業活動を展開しております。これらの営業活動は、金融その他の役務提供を伴っており、この役務提供と一体となった営業活動を基に収益を得ております。  
従って、当社の事業区分は「投資・金融サービス業」として単一であるため、記載を省略しております。

2．関連情報

## ( 1 ) 製品及びサービスごとの情報

|          | 外部顧客への営業収益（千円） |
|----------|----------------|
| 投資信託委託業  | 200,276        |
| 確定拠出年金事業 | 7,134          |
| 合計       | 207,411        |

## ( 2 ) 地域ごとの情報

## 営業収益

国内の外部顧客への営業収益に分類した額が営業収益の90%超であるため、記載を省略しております。

## 有形固定資産

国外に所在している有形固定資産が無いため、記載を省略しております。

## ( 3 ) 主要な顧客ごとの情報

| 顧客の名称    | 内容              | 営業収益<br>（千円） | 関連<br>セグメント名   |
|----------|-----------------|--------------|----------------|
| KDDI株式会社 | 保険契約代行業務収入<br>等 | 983,470      | 投資・<br>金融サービス業 |

## 3．報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

## 4．報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

該当事項はありません。

## 5．報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

## ( 1 株当たり情報)

|                | 当中間会計期間<br>（自 2024年 4 月1日 至 2024年 9 月30日） |
|----------------|-------------------------------------------|
| 1 株当たり純資産額     | 7,205円 3 銭                                |
| 1 株当たり中間純損失（ ） | 219円37銭                                   |

（注）潜在株式調整後 1 株当たり中間純損失金額については、1 株当たり中間純損失と同額であり、また、潜在株式が存在しないため記載していません。

（注）1 株当たり中間純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|                     | 当中間会計期間<br>（自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日） |
|---------------------|---------------------------------------------|
| 中間純損失（ ）（千円）        | 17,550                                      |
| 普通株主に帰属しない金額（千円）    | -                                           |
| 普通株式に係る中間純損失（ ）（千円） | 17,550                                      |
| 普通株式の期中平均株式数（株）     | 80,000                                      |

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 第2【その他の関係法人の概況】

## 1【名称、資本金の額及び事業の内容】

&lt;更新後&gt;

## (1) 受託会社

名称：三菱UFJ信託銀行株式会社

資本金の額：324,279百万円（2024年3月31日現在）

事業の内容：銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。

## &lt;再信託受託会社の概要&gt;

名称：日本マスタートラスト信託銀行株式会社

資本金の額：10,000百万円（2024年3月31日現在）

事業の内容：銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。

再信託の目的：原信託契約にかかる信託事務の一部（信託財産の管理）を原信託受託会社から再信託受託会社へ委託するため、原信託財産のすべてを再信託受託会社へ移管することを目的とします。

## (2) 販売会社

| 名 称                | 資本金の額<br>単位：百万円<br>(2024年3月31日現在) | 事業の内容                                 |
|--------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|
| 株式会社SBI証券          | 54,323                            | 金融商品取引法に定める<br>第一種金融商品取引業を<br>営んでいます。 |
| マネックス証券株式会社        | 13,195                            |                                       |
| 三菱UFJ e スマート証券株式会社 | 7,196                             |                                       |
| 松井証券株式会社           | 11,945                            |                                       |
| 楽天証券株式会社           | 19,495                            |                                       |

auカブコム証券株式会社は2025年2月1日に三菱UFJ e スマート証券株式会社へ社名変更となりました。

## 独立監査人の監査報告書

2024年6月3日

auアセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

PwC Japan有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 業務執行社員 公認会計士 鶴田 光夫

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられているauアセットマネジメント株式会社の2023年4月1日から2024年3月31日までの第7期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、auアセットマネジメント株式会社の2024年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、監査した財務諸表を含む開示書類に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。

当監査法人は、その他の記載内容が存在しないと判断したため、その他の記載内容に対するいかなる作業も実施していない。

## 財務諸表に対する経営者及び監査役の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

## 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表

明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。

・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査役に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

（注）１．上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

２．XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の中間監査報告書

2024年12月6日

auアセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

PwC Japan有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 鶴田 光夫  
業務執行社員

## 中間監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられているauアセットマネジメント株式会社の2024年4月1日から2025年3月31日までの第8期事業年度の中間会計期間（2024年4月1日から2024年9月30日まで）に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書、中間株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について中間監査を行った。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、auアセットマネジメント株式会社の2024年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する中間会計期間（2024年4月1日から2024年9月30日まで）の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

## 中間監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準における当監査法人の責任は、「中間財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## 中間財務諸表に対する経営者及び監査役の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

中間財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき中間財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

## 中間財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した中間監査に基づいて、全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得て、中間監査報告書において独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、中間財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に従って、中間監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応する中間監査手続を立案し、実施する。中間監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。なお、中間監査手続は、年度監査と比べて監査手続の一部が省略され、監査人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。
- ・ 中間財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として中間財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、中間監査報告書において中間財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する中間財務諸表の注記事項が適切でない場合は、中間財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、中間監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。

- ・ 中間財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた中間財務諸表の表示、構成及び内容、並びに中間財務諸表が基礎となる取引や会計事象に関して有用な情報を表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査役に対して、計画した中間監査の範囲とその実施時期、中間監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む中間監査上の重要な発見事項、及び中間監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

（注）１．上記の中間監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

２．XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の中間監査報告書

2025年2月14日

auアセットマネジメント株式会社

取締役会御中

PwC Japan有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員

業務執行社員

公認会計士 鶴田 光夫

## 中間監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているauAMレバレッジNifty50インド株ファンドの2024年5月31日から2024年11月30日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、auAMレバレッジNifty50インド株ファンドの2024年11月30日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（2024年5月31日から2024年11月30日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

## 中間監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準における当監査法人の責任は、「中間財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、auアセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## 中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

中間財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき中間財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

## 中間財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した中間監査に基づいて、全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得て、中間監査報告書において独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、中間財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に従って、中間監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応する中間監査手続を立案し、実施する。中間監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。なお、中間監査手続は、年度監査と比べて監査手続の一部が省略され、監査人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。
- ・ 中間財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として中間財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、中間監査報告書において中間財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する中間財務諸表の注記事項が適切でない場合は、中間財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、中間監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。

- ・ 中間財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた中間財務諸表の表示、構成及び内容、並びに中間財務諸表が基礎となる取引や会計事象に関して有用な情報を表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した中間監査の範囲とその実施時期、中間監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む中間監査上の重要な発見事項、及び中間監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

auアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

（注）１．上記の中間監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

２．XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。